

令和 4年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1471001626	事業の開始年月日	平成18年3月1日
		指定年月日	平成30年3月1日
法人名	シニアウイル株式会社		
事業所名	シニアウイル おどりば戸塚		
所在地	(〒245 - 0061) 神奈川県横浜市戸塚区汲沢8-31-18-19		
サービス種別 定員等	認知症対応型共同生活介護	定員計	18名
		ユニット数	2ユニット
自己評価作成日	令和4年10月5日	評価結果 市町村受理日	令和4年11月22日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください

基本情報リンク先	http://senior-will.co.jp/odriba.html
----------	---

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

新型コロナ禍のなかで認知症が進行しないように外気浴や「今」できるようにお手伝いを等を通して支援している。利用者様に新型コロナウイルスの発生は一人もおらず、感染対策には力を入れている。職員の研修（内部研修、外部研修）も取り組んでおり、介護力向上を行えるようにしている。
重
度化になり、何もできない利用者様もいますが、少しでも楽しめるように音楽療法も取り入れたり、花壇の花見などをする外気浴をしている。

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部		
所在地	神奈川県横浜市西区南浅間町8-22-207		
訪問調査日	令和4年11月9日	評価機関 評価決定日	令和4年11月13日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

【事業所の優れている点】 ◇「お客様本位」で取り組んでいる ・「何かやらせて」と手伝う意欲のある利用者には、洗濯物たたみやお盆拭きを任せている。頼むとお米研ぎをしてくれる利用者がいる。家族からの情報をヒントに、塗り絵を勧めたところ、楽しんで続けている利用者もいる。 ・家族から通院の付き添いを頼まれたとき、事業所職員が支援している。 ◇コロナ対策 ・手すりやドアノブのアルコール消毒を1日2回行い、清潔を保っている。 ・食事介助やオムツ交換の際に、職員はガウンとフェイスシールドを着けている。職員がひとつのケアにかかった時間も記録している。 ◇花壇や畑で季節感 ・事業所敷地内の花壇や畑には、季節の花が咲き、トマトやメロン、柿などが実を付けている。コロナ禍で外出が制限されているが、利用者は外気浴を兼ねて花や野菜を見たり、収穫を手伝って、季節感を味わっている。 【事業所が工夫している点】 ◇職員の意見や思いを「気づきシート」に ・職員は意見や思いを、会議などで話す以外に「気づきシート」に記録している。1つの意見に別の職員がコメントし、解決策まで記録している。タイムテーブル「支援表」の使い勝手が、職員の意見を取り入れ、良くなった。
--

【地域密着型サービスの外部評価項目の構成】

評価項目の領域	自己評価項目	外部評価項目
I 理念に基づく運営	1 ~ 14	1 ~ 7
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	15 ~ 22	8
III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	23 ~ 35	9 ~ 13
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	36 ~ 55	14 ~ 20
V アウトカム項目	56 ~ 68	